

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-184462

(43)Date of publication of application : 06.07.2001

(51)Int.Cl.

G06K 17/00

(21)Application number : 2000-339777

(71)Applicant : JINBAO ELECTRON IND CO LTD

(22)Date of filing : 08.11.2000

(72)Inventor : SON KUNI
SO BUNKEI

(30)Priority

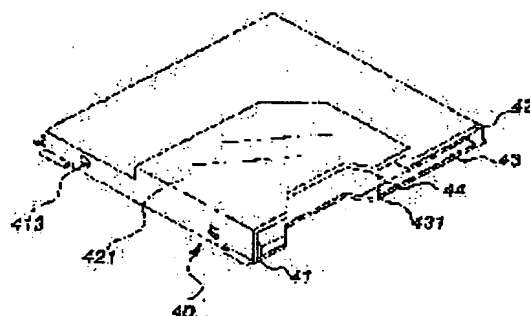
Priority number : 1999 88219373 Priority date : 15.11.1999 Priority country : TW

(54) MEMORY CARD SHARING BASE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a memory card sharing base which is applicable to different kinds of memory cards.

SOLUTION: This sharing base has a sharing space capable of receiving a smart media card, a multimedia card, and a safe digital memory card. Two or three kinds of memory cards can be selected for one sharing base, and the need to install two or three kinds of base bodies is eliminated to decrease the number of contacts and reduce the volume that the base body occupies.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

08.01.2003

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-184462

(P2001-184462A)

(43) 公開日 平成13年7月6日(2001.7.6)

(51) Int.Cl.

G 0 6 K 17/00

識別記号

F I

G 0 6 K 17/00

テ-マ-ト*(参考)

C

審査請求 未請求 請求項の数26 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2000-339777(P2000-339777)

(22) 出願日 平成12年11月8日(2000.11.8)

(31) 優先権主張番号 0 8 8 2 1 9 3 7 3

(32) 優先日 平成11年11月15日(1999.11.15)

(33) 優先権主張国 台湾 (T W)

(71) 出願人 597140017

金寶電子工業股▲ふん▼有限公司

台湾台北市南京東路五段99號10樓

(72) 発明者 孫君意

台湾台北県深坑郷萬順村草地尾1号

(72) 発明者 曾文慶

台湾台北県深坑郷萬順村草地尾1号

(74) 代理人 100116159

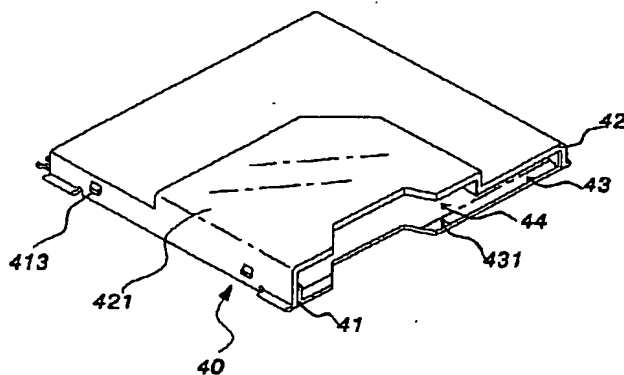
弁理士 玉城 信一 (外1名)

(54) 【発明の名称】 メモリーカード共用台

(57) 【要約】

【課題】 複数種のメモリーカードに適用可能なメモリーカード共用台を提供する。

【解決手段】 本発明はスマートメディアカード、マルチメディアカード、安全デジタルメモリーカード受け入れることができる共用空間を具え、同一の共用台で二種、或いは三種のメモリーカードを選択することができ、二種、或いは三種の異なる台体を設置する必要がなく、接点数、及び台体が占める体積を節減可能である。



・【特許請求の範囲】

【請求項1】主に底台上方に上蓋を結合し、該底台或いは上蓋にはメモリーカード接続片と相互に対応する導通部を設置し、該上蓋には増高部を設置し、これにより、共用台内部に第一設置槽、及び第二設置槽を形成し、該二個の設置槽は共用部分を含むことを特徴とするメモリーカード共用台。

【請求項2】前記底台にはセンサスイッチを設置することを特徴とする請求項1記載のメモリーカード共用台。

【請求項3】前記導通部は多数の接脚であることを特徴とする請求項1記載のメモリーカード共用台。

【請求項4】前記多数の接脚は、交互に排列する長接脚、及び短接脚を含み、該長接脚、短接脚の一端は底台の後端面に延伸し突出し、反対端は弾力性を具えた突起状を呈することを特徴とする請求項3記載のメモリーカード共用台。

【請求項5】前記上蓋にはセンサスイッチを設置することを特徴とする請求項1記載のメモリーカード共用台。

【請求項6】前記上蓋の増高部内には多数の接脚を設置し、該接脚の一端は前記上蓋の後端面に延伸し突出し、反対端は弾力性を具え突起状を呈することを特徴とする請求項1記載のメモリーカード共用台。

【請求項7】前記長接脚の一部は他に比較し短いことを特徴とする請求項4記載のメモリーカード共用台。

【請求項8】前記上蓋のセンサスイッチは、一端が相互に接触する第一弾力片、及び第二弾力片を含み、該第一弾力片は突出部を具え、該突出部は上蓋増高部の片側に突出することを特徴とする請求項5記載のメモリーカード共用台。

【請求項9】前記第二設置槽は共用台後部に延伸することを特徴とする請求項1記載のメモリーカード共用台。

【請求項10】前記第二設置槽は共用台の片側に突出することを特徴とする請求項1記載のメモリーカード共用台。

【請求項11】前記導通部は多数の開口部で、これにより、伸縮接脚は伸び出し、メモリーカードの接続片と相互に接触することを特徴とする請求項1記載のメモリーカード共用台。

【請求項12】前記底台には下凹部を設置し、前記共用台内部において第三設置槽を形成し、該第三設置槽と、前記第一設置槽、及び第二設置槽は共用部分を含むことを特徴とする請求項1記載のメモリーカード共用台。

【請求項13】前記底台にはセンサスイッチを設置することを特徴とする請求項12記載のメモリーカード共用台。

【請求項14】前記導通部は多数の開口部であることを特徴とする請求項12記載のメモリーカード共用台。

【請求項15】前記多数の接脚は、二本の相互に隣り合

った長接脚、及び他の交互に排列する長接脚、及び短接脚を含み、該接脚の一端は底台の前端面に伸び出し、反対端は弾力性を具え、突起状を呈することを特徴とする請求項14記載のメモリーカード共用台。

【請求項16】前記上蓋にはセンサスイッチを設置することを特徴とする請求項12記載のメモリーカード共用台。

【請求項17】前記上蓋の増高部内には等間隔で排列する多数の接脚設置し、該接脚の一端は上蓋の前端面に伸び出し、反対端は弾力性を具え、突起状を呈することを特徴とする請求項12記載のメモリーカード共用台。

【請求項18】前記センサスイッチはプロテクトスイッチを含むセンサスイッチであることを特徴とする請求項13記載のメモリーカード共用台。

【請求項19】前記センサスイッチはプロテクトスイッチを含むセンサスイッチであることを特徴とする請求項16記載のメモリーカード共用台。

【請求項20】前記上蓋のセンサスイッチの内の一つは、一端が相互に接触する第一弾力片、及び第二弾力片を含み、該第一弾力片は突出部を具え、該突出部は前記上蓋増高部の片側に伸び出すことを特徴とする請求項16記載のメモリーカード共用台。

【請求項21】前記第二、三設置槽は共用台後段に伸び出すことを特徴とする請求項12記載のメモリーカード共用台。

【請求項22】前記導通部は多数の開口部で、これにより、伸縮接脚は伸び出し、メモリーカードと相互に接触することを特徴とする請求項12記載のメモリーカード共用台。

【請求項23】回路接続構造は、請求項5記載のメモリーカード共用台の各センサスイッチ接点、及びマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタのようなマイクロプロセッサを含み、

該マルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタは、それぞれ一つのスイッチを接続し、

該スイッチの反対端は、相互に接続後、共用台の導通部に接続し、

該共用台にマルチメディアカード、スマートメディアカード、安全デジタルメモリーカードをそれぞれ挿入する時、該マイクロプロセッサはセンサスイッチが信号に反応することを感じることができ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ、或いはマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタがスイッチを制御し、以って該共用台の導通部に接続し、これによりマルチメディアカード、スマートメディアカード、安全デジタルメモリー

カードに接続することを特徴とするメモリーカード共用台。

・【請求項24】回路接続構造は、請求項6記載のメモリーカード共用台の各センサースイッチ接点、及びマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタのようなマイクロプロセッサを含み、

該マルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタは、それぞれ共用台底台の導通部、及び上蓋の多数の接脚等に接続し、該共用台にマルチメディアカード、スマートメディアカードをそれぞれ挿入する時、該マイクロプロセッサはセンサースイッチが信号に反応することを感知することができ、スマートメディアカード、或いはマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードが挿入されたか否かを直接読み取り、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ、或いはマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタにより、スマートメディアカード、或いはマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードのデータを読み取ることを判定することを特徴とするメモリーカード共用台。

【請求項25】回路接続構造は、請求項13記載のメモリーカード共用台の各センサースイッチ接点、及びマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタのようなマイクロプロセッサを含み、

該マルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタは、それぞれ一つのスイッチを接続し、

該スイッチの反対端は、相互に接続後、共用台の導通部に接続し、

該共用台にマルチメディアカード、スマートメディアカード、安全デジタルメモリーカードをそれぞれ挿入する時、該マイクロプロセッサはセンサースイッチが信号に反応することを感知することができ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ、或いはマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタがスイッチを制御し、以って該共用台の導通部に接続し、これによりマルチメディアカード、スマートメディアカード、安全デジタルメモリーカードに接続することを特徴とするメモリーカード共用台。

【請求項26】回路接続構造は、請求項17記載のメモリーカード共用台の各センサースイッチ接点、及びマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータ

インターフェースコネクタ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタのようなマイクロプロセッサを含み、

該マルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタは、それぞれ共用台底台の導通部、及び上蓋の多数の接脚等に接続し、該共用台にマルチメディアカード、スマートメディアカードをそれぞれ挿入する時、該マイクロプロセッサはセンサースイッチが信号に反応することを感知することができ、スマートメディアカード、或いはマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードが挿入されたか否かを直接読み取り、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ、或いはマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタにより、スマートメディアカード、或いはマルチメディアカード／安全デジタルメモリーカードのデータを読み取ることを判定することを特徴とするメモリーカード共用台。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は一種のメモリーカード台体に関する。特に一種のスマートメディアカード、マルチメディアカード、安全デジタルメモリーカードを共用可能であるメモリーカード共用台に係る。

【0002】

【従来の技術】一般にデジタルカメラ、ノート型パソコン等のパーソナル携帯装置は、データの保存にメモリーカードを使用するが、該パーソナル携帯装置は、該メモリーカードを収納するための台体の設置が必要である。該台体はメモリーカードとパーソナル携帯装置のマイクロプロセッサを接続するため、数本のコネクタを具える。しかし、スマートメディアカード、マルチメディアカード、安全デジタルメモリーカードの形状、大きさ、及び接点の数等が異なるため、その台体の形状及びコネクタの数もまた異ならざるを得ない。そのため一般に、パーソナル携帯装置の台体は、一種のメモリーカードのみを受け入れ可能で、異なるメモリーカードを使用することはできない。もし、二種、或いは三種の異なるメモリーカードを使用しようとするなら、回線の接点数、及び体積を増やすため、二種、或いは三種の台体を配置する必要がある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記公知構造の欠点を解決するため、本発明はメモリーカード共用台の提供を課題とする。それは、一つの共用台が異なるメモリーカードをそれぞれ受け入れ、及び接続可能で、使用の利便性を向上させることができる。さらにそれは、接点数を減らし、体積を節減することができる。

【0004】

・【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明は下記のメモリーカード共用台を提供する。それは主に、スマートメディアカード、マルチメディアカード、安全デジタルメモリーカードを受け入れることができる共用空間を具え、同一の共用台で二種、或いは三種のメモリーカードを選択することができ、二種、或いは三種の異なる台体を設置する必要がなく、接点数、及び台体が占める体積を節減可能である。

【0005】

【発明の実施の形態】図1が示すように、スマートメディアカード10は比較的大きく比較的薄く、マルチメディアカード20は比較的小さく比較的厚く、安全デジタルメモリーカード30はマルチメディアカード20と同じ大きさで比較的厚い。該三種のメモリーカードの片面はそれぞれ露出し、異なる数の接続片101、201、301を設置する。該接続片101、201、301はメモリーカード内部の記憶体と外界を接続するルートである。該スマートメディアカード10の接続片101、及び該マルチメディアカード20の接続片201の幅、及び排列間隔はほぼ等しい。該安全デジタルメモリーカード30の接続片301中の7片と該マルチメディアカード20の接続片201の間隔は等しい。該三種のメモリーカードはそれぞれ欠け角102、202、302を具え、該安全デジタルメモリーカード30は別にプロテクトスイッチ303を設置する。

【0006】次に図2、3が示すように、本発明第一実施例の共用台40は、底台41上方に上蓋42を結合し組成する。該共用台40内部には、幅がより広くより薄い第一設置槽43を形成し、スマートメディアカード10を収容することができ、かつより狭くより厚い第二設置槽44はマルチメディアカード20を収容することができる。該二個の設置槽43、44は共用部分431を含む。該底台41両側にはセンサースイッチ410を設置し、中央部全体には長接脚46と短接脚47を等間隔で交互に排列する。該長接脚46、及び短接脚47の一端は延伸し、該底台41の後端面411に突出し、回路基板の回路と相互に接続することができる。反対端は弾力性を具え突起状を呈し、それぞれスマートメディアカード10の二列の接続片101上に接触する。該スマートメディアカード10の右側に欠け角102がない時、それが接触する該センサースイッチ410は押される。左右の該センサースイッチ410が押されるか否かで、該共用台40内部にあるのはどの種のスマートメディアカード10であるかを知ることができる。該底台41両側の側辺412には突起ほぞ413を設置する。挿入槽内のメモリーカードの取り出しの便のため、該底台41の前端には欠け口48を設置する。該上蓋42には増高部421を設置するが、その形状、大きさはマルチメディアカード20に相当する。該増高部421片側にはセンサースイッチ45を具え、挿入されたマルチメディアカ

ード20が前端に欠け口48を持つか否かを感知する。該上蓋42両側壁422にはほぞ孔423を具える。該上蓋42を該底台41に冠する時、該突起ほぞ413は該ほぞ孔423において外部に突出し、これにより両者は安定的に結合する。該上蓋42のセンサースイッチ45は、一端が相互に接触する第一弾力片451、及び第二弾力片452を含む。該第一弾力片451は突出部453を具え、該上蓋42増高部421の片側に突出する。マルチメディアカード20が該上蓋42増高部421内に挿入されると、該突出部453を押し内部に縮入し、該第一弾力片451、及び第二弾力片452の相互接触端は分離状態を呈し、マルチメディアカード20の各接続片201は長接脚45に接触する。

【0007】次に図4が示すように、本発明第二実施例の上蓋42の増高部421は多数の接脚49を設置する。該多数の接脚49の一端は弾力性を具えた状態で、マルチメディアカード20の接続片201上に接触し、反対端は上蓋42頂面に突出し、回路基板の回路と相互に接続する。第二実施例中のマルチメディアカード20接続片201と底台41の長接脚46は接続しない。本実施例では、底台41両側にそれぞれセンサースイッチ410を設置するだけで良い。

【0008】次に図5が示すように、本発明第三実施例の底台41の第二設置槽44は片側に向かい突出し、マルチメディアカード20接続片201中の二つ目の接続片に最も近接した長接脚46と接触する。一つ目の接続片201は長接脚46と接触しない。該接続片201は保留接続片であるため、使用しなくても良い。

【0009】次に図6が示すように、本発明第四実施例の底台41中の7本の長接脚46は、いくらか短くする(約0.3-0.4ミリ)ことができる。これにより、マルチメディアカード20挿入後の底部とスマートメディアカード10挿入後の底部の共用台後端に突出する距離は等しくなる。該7本の短縮長接脚461もまた、スマートメディアカード10、マルチメディアカード20の接続片と相互に接触する。図7が示すように、本発明では上蓋42の増高部421を深い位置に移すことができ、これにより、第二設置槽44は共用台後部に延伸する。マルチメディアカード20の接続片は底台の短接脚に接触する。図8が示すように、本発明では上蓋42の増高部421を中段位置に移すこともできる。

【0010】次に図9、10が示すように、本発明第七実施例の共用台50は、三枚のカードに共用することができる。図2、3が示す二枚のカードに共用可能な共用台40との差異は、その底台51には下凹部511を設置し、上蓋52の増高部521を対応させ、安全デジタルメモリーカードを収容可能な空間を形成する点である。別に、安全デジタルメモリーカードの接続片が両側辺に近い設計を合わせ、底台51の長接脚512、及び短接脚513の排列方式を調整する。これにより、安全

デジタルメモリーカード両側辺と近い接続片が接触する接脚は、すべて長接脚512となる。かつ、安全デジタルメモリーカードプロテクトスイッチを設置するセンサースイッチ514は、安全デジタルメモリーカードがプロテクト状態を呈するか否かを感知する。該センサースイッチ514はまた、該下凹部511の側辺から延伸するよう、変更することもできる。該下凹部511の幅は増高部521より狭いため、マルチメディアカードは該増高部521が形成する空間に配置可能で、該下凹部511内に落ちる恐れはない。

【0011】次に図11が示すように、本発明第八実施例の三枚のカードに共用することができる共用台50と、図4が示す第二実施例との差異は、上蓋52の増高部521は別に上突起部522を形成し、安全デジタルメモリーカードを収容する。しかも、二本の接脚523を加え、別に、プロテクトスイッチを設置するセンサースイッチ524を設置する。該センサースイッチ524はまた、該増高部521の側辺から延伸するよう変更することもできる。

【0012】次に図12が示すように、本発明第九実施例の三枚のカードに共用することができる共用台50と、図6が示す第四実施例との差異は、その底台51には下凹部511を設置し、安全デジタルメモリーカードを収容する点である。かつ、安全デジタルメモリーカードの両側辺に近い接続片と対応する接脚はみな長接脚512で、しかも、プロテクトスイッチを設置するセンサースイッチ514、及び反方向接脚515を設置する。

【0013】次に図13が示すように、本発明第十実施例の三枚のカードに共用することができる共用台50はマルチメディアカード、及び安全デジタルメモリーカードの接続片と短接脚を相互に接触させる。そのため、下凹部511及び増高部521の長さはより長くなっている。しかし、本実施例中において、安全デジタルメモリーカードの共用台50への挿入を妨げないよう、安全デジタルメモリーカード活動範囲内の接脚は、上下昇降、或いは伸縮機能を具えた状態に設置する必要がある。

【0014】本発明の共用台はメモリーカード接続片位置と相互に対応する導通部を設置する必要がある。例えば、前記各実施例が示す接脚は、図14が示す本発明共用台の別種の導通部のように、底台70とスマートメディアカードデータ、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードの接続片との相互に対応する位置において、開口部701を設置する。回路基板80は該開口部701の位置に対応し、伸縮接脚81を設置する。該伸縮接脚81はスマートメディアカードデータ、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードの接続片と相互に接触し、メモリーカードと回路基板80の回路を相互に接触させる。該伸縮接脚81は、固定台82内において、パネ83に押され、上向きの趨勢を維持する。但し、力を受けると下向きに固定台82

内に収縮し、該固定台82は回路基板上に結合する。

【0015】図15が示すように、本発明の回路接続構造はマイクロプロセッサ60が接続する共用台の三個センサースイッチ接点454、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ61、マルチメディアカード/安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ62を含む。スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ61、マルチメディアカード/安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ62は、それぞれスイッチ611、621を接続する。該スイッチ611、621の反対端は相互に接続し、共用台接点401に接続し、それぞれ底台の長接脚、短接脚と相互に接続する。共用台にそれぞれスマートメディアカードデータ、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードを挿入する時、該マイクロプロセッサ60は、三個のセンサースイッチが信号に反応することを感じし、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ61、或いはマルチメディアカード/安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ62により、スイッチ611、621を制御し、共用台の各接脚に接続し、以ってスマートメディアカードデータ、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードに接続することを判定する。

【0016】図16が示すように、本発明の別種の実施例の回路接続構造は、マイクロプロセッサ60が接続するスマートメディアカードデータインターフェースコネクタ61、マルチメディアカード/安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ62、底台上のセンサースイッチ接点454を含む。該スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ61、及びマルチメディアカード/安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ62は、それぞれ共用台接点401に接続し、以って底台、及び上蓋の多数の接脚と相互に接続する。共用台にスマートメディアカードを挿入する時、該マイクロプロセッサ60は、センサースイッチが信号に反応することを感じし、スマートメディアカード、或いはマルチメディアカード/安全デジタルメモリーカードが挿入されたか否かを直接読み取り、スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ61、或いはマルチメディアカード/安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ62により、スマートメディアカード、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードのデータを読み取ることが判定する。

【0017】

【発明の効果】公知のスマートメディアカード、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードの各台体は、合計37個の接点が必要であった。しかし、本発明はスマートメディアカード、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードの共用台の接脚

の接点数を、最多でも27個まで、減少させることができる。こうして、接点節減の目的を達成する。また、本発明のスマートメディアカード、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードの共用空間の設計は、スマートメディアカード、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードの三種の台体が必要とする体積を節減することができる。即ち、本発明共用台はそれぞれスマートメディアカード、マルチメディアカード、或いは安全デジタルメモリーカードを接続することができ、使用の利便性を向上させ、かつ台体の製造コストを減少させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】スマートメディアカード、マルチメディアカード、安全デジタルメモリーカードの外観、及び厚度指示図である。

【図2】本発明第一実施例の外観指示図である。

【図3】本発明第一実施例の底台、及び上蓋の指示図である。

【図4】本発明第二実施例の底台、及び上蓋の指示図である。

【図5】本発明第三実施例の底台の指示図である。

【図6】本発明第四実施例の底台の指示図である。

【図7】本発明第五実施例の外観指示図である。

【図8】本発明第六実施例の外観指示図である。

【図9】本発明第七実施例の外観指示図である。

【図10】本発明第七実施例の底台、及び上蓋の指示図である。

【図11】本発明第八実施例の底台、及び上蓋の指示図である。

【図12】本発明第九実施例の底台の指示図である。

【図13】本発明第十実施例の外観指示図である。

【図14】本発明の伸縮接脚の指示図である。

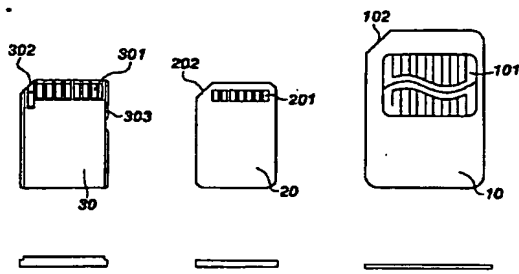
【図15】本発明の回路構造指示図である。

【図16】本発明の別種の回路構造指示図である。

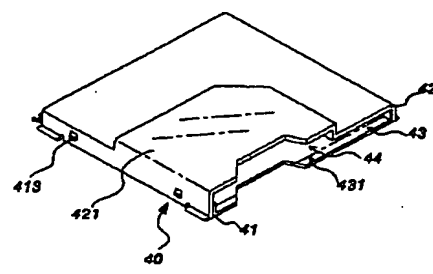
【符号の説明】

- | | | | |
|-----|---------------|-----|---|
| 10 | スマートメディアカード | 41 | 底台 |
| 101 | 接続片 | 410 | センサースイッチ |
| 102 | 欠け角 | 411 | 後端面 |
| 20 | マルチメディアカード | 412 | 側辺 |
| 201 | 接続片 | 413 | 突起ほぞ |
| 202 | 欠け角 | 42 | 上蓋 |
| 30 | 安全デジタルメモリーカード | 421 | 増高部 |
| 301 | 接続片 | 422 | 側壁 |
| 302 | 欠け角 | 423 | ほぞ孔 |
| 303 | プロテクトスイッチ | 43 | 第一設置槽 |
| 40 | 共用台 | 431 | 共用部分 |
| 401 | 共用台接点 | 44 | 第二設置槽 |
| | | 45 | センサースイッチ |
| | | 451 | 第一弾力片 |
| | | 452 | 第二弾力片 |
| | | 453 | 突出部 |
| | | 454 | センサースイッチ接点 |
| | | 46 | 長接脚 |
| | | 461 | 短縮長接脚 |
| | | 47 | 短接脚 |
| | | 48 | 欠け口 |
| | | 49 | 接脚 |
| | | 50 | 共用台 |
| | | 51 | 底台 |
| | | 511 | 下凹部 |
| | | 512 | 長接脚 |
| | | 513 | 短接脚 |
| | | 514 | センサースイッチ |
| | | 515 | 反向接脚 |
| | | 52 | 上蓋 |
| | | 523 | 接脚 |
| | | 521 | 増高部 |
| | | 522 | 上突起部 |
| | | 524 | センサーイッチ |
| | | 60 | マイクロプロセッサ |
| | | 61 | スマートメディアカードデータインターフェースコネクタ |
| | | 611 | スイッチ |
| | | 62 | マルチメディアカード/安全デジタルメモリーカードデータインターフェースコネクタ |
| | | 621 | スイッチ |
| | | 70 | 底台 |
| | | 701 | 開口部 |
| | | 80 | 回路基板 |
| | | 81 | 伸縮接脚 |
| | | 82 | 固定台 |
| | | 83 | バネ |

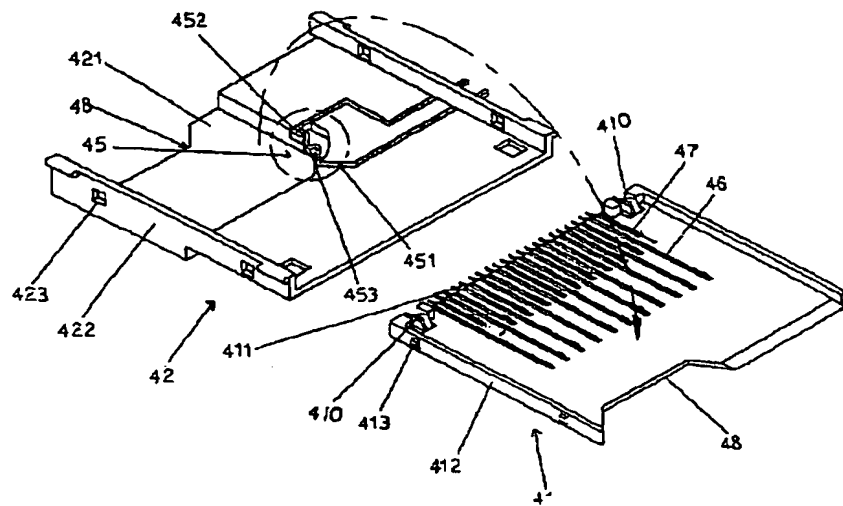
【図1】



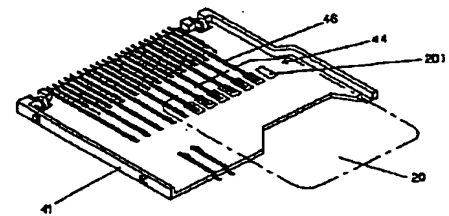
【図2】



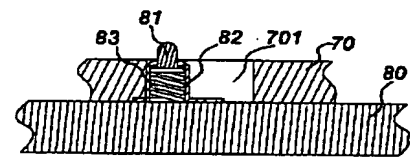
【図3】



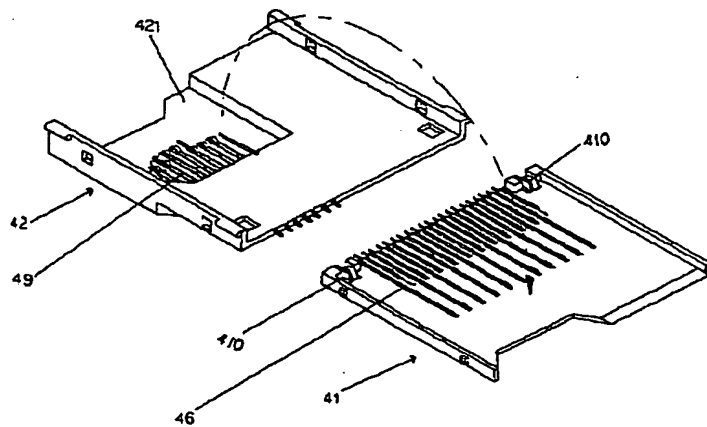
【図5】



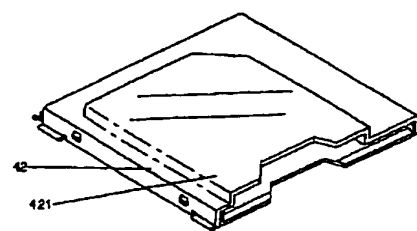
【図14】



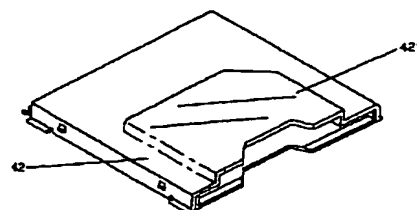
【図4】



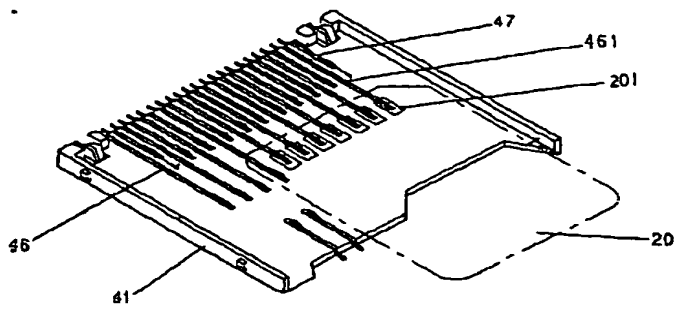
【図7】



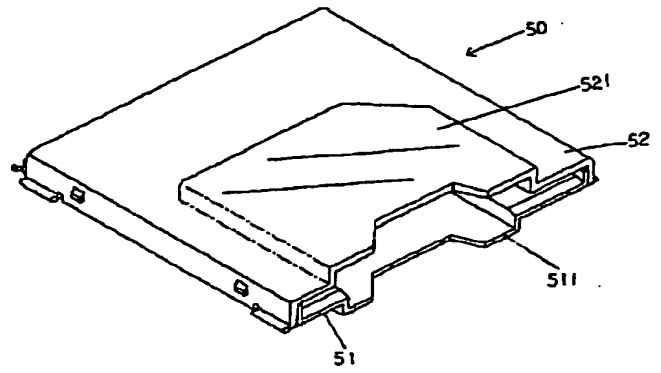
【図8】



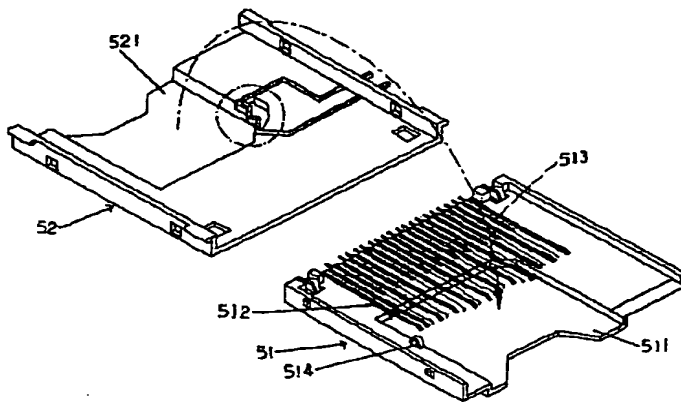
【図6】



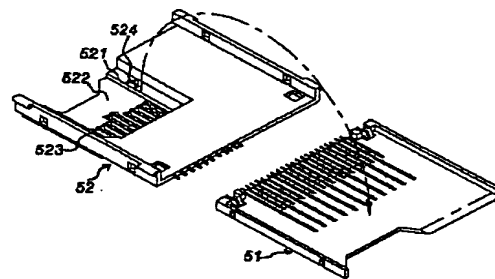
【図9】



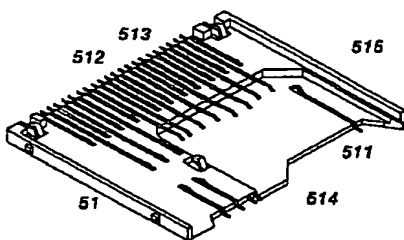
【図10】



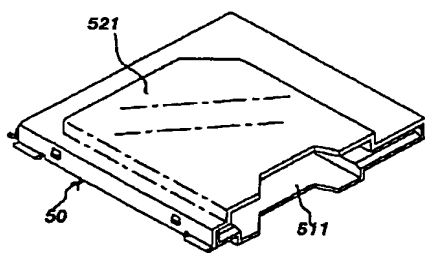
【図11】



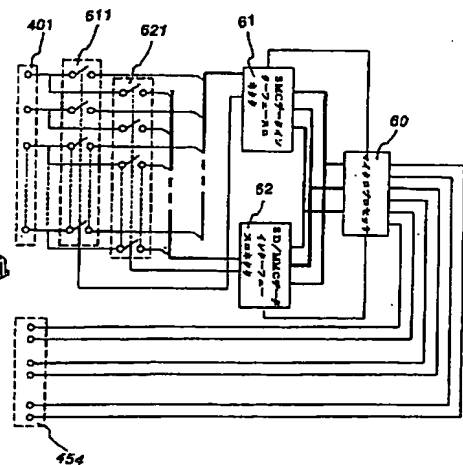
【図12】



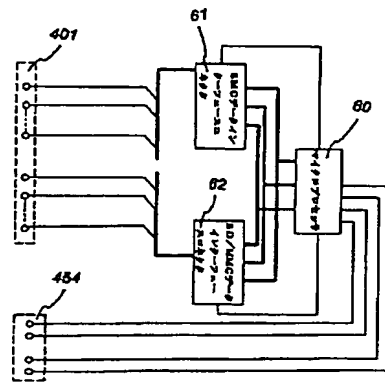
【図13】



【図15】



【図16】



【手続補正書】

【提出日】平成12年11月24日(2000. 11. 24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図10

【補正方法】変更

【補正内容】

【図10】

